

は戻れないって



出来たみたいだなw
と言しろよ?」

…♡私笠井ももはあ…



「おはよう
そのネックレス付けてくれてるんだ。
嬉しいよ、もも先輩♥」

「そう？
ただ単にこれしかないから
付けてるってだけだよ」

私とりゅークンは
付き合って1年と半年…
部活も大会が終わり
りゅークンは私をデートに
誘うことが多くなった

「あと…今日こそはその…
お願いできるかな？
練習もいっぱいしたし…」

練習…
センパイから
私が命令されて
渡したオナホで
早漏を直す練習

センパイの趣味で
やらされてるって
気づかず
まだ続けてたんだ！

正直

りゅークンの誘いには
乗り気じゃなかった

でもこの日の私は…
それでも
少しの期待を持つて
誘いに乗ることにした

「あっ…ももお♥それやばい…
自分ですのどと全然違う…!♥」

HOTEL - INN

『動かれるの好きじゃないから…
じっとしててね…
あとあんまり
すぐイかないようにして』

「うっうん…頑張るけど…
これじゃあすぐ…うっうっ」

久々に挿れた りゅークンのチンポ
気持ちいい所に当てようとするけど
全然感触が無い
付き合い始めはあんなに幸せだった
りゅークンとのセックスなのに
今じゃ何も感じない

タッ
タッ

「あつ…ダメっ!! もう…イつくう…」
『もっ…もうちょっと頑張れない?
まだ私が…』

「あああ…! ゴメンももっ!!」

タダでさえ味気ない挿入感なのに

うっうん
ももっ
ガッ
ガッ
あーっ

ズッ
ズッ

自分から誘ってきて
これとか...

一回出したらすぐ萎えるし
しかも短小でふにやふにやで
全っ然気持ちよく無い...

本当に私この先
こんなものしか
セックス出来ないの...?

3カ月前
突然私は
センパイのセフレを
解任された

「もうお前いいわ
こっちの
新しいセフレ
育てるのが
忙しいからなw
せいぜい
あの粗チンと
仲良くやれやw」

部活の新生入生に
センパイを取られて
私は用済みになった...

それからセンパイは
連絡すら返してくれなくなっ
てもセンパイに変えられた身体は
ずっと火照りっぱなし
オナニでも鎮められず...

今日のりゅークンとのセックスで
確信した！
私はもう

センパイ

一生元には戻れないって

「へへww
同意書も出来たみたいだなw
ちゃんと宣言しろよ?」

「はい…♥私笠井ももはあ…
今後オナホ完備のブタとしてえ
センパイに従属することを
誓いますう♥」

「彼女さんや
他のセフレの皆様
ご迷惑かけないように
呼び出されたときにだけ抜きに来る
性欲処理豚になりますのでえ…♥
何番目でもいいので
一生センパイのお傍に
いさせてください♥」

「へへw良く出来ました♥
お望み通り
今日はコレで
イカせまぐってやるよ
豚女♥」

私笠井ももは
一生センパイの
専属性欲処理豚
としてご奉仕する
ことを誓います。
42277年3月1日
笠井もも

久々に見た
遅いセンパイのデカチン♥
頭がクラクラしたのを覚えてる

「じゃあ
仕込んだチン請い土下座からやれww
挿れたくなるようになw」

ほ♥

ほ♥

ほ♥

『ほっ♡ほっ♡おっおまんこ♡
もものメス穴♡
セシパイのぶっといチンチンで
メチャクチャにしてください♡』

ほっ♡

ほっ♡

ほっ♡

「へへww
やっぱお前のドスケベ芸いいわww
いいぜw挿れてやるよw」

ああ♡褒められたあ♡
セシパイに女の子失格のドスケベ芸褒められて
感じちゃってるう♡



「おらwどうだ？
久々の俺のちんこは♡」

「やっぱいい♡これ…
気持ちよすぎてえ…
おほおお♡」

パン

「へへww

何言っつか分かんねえよw
もっと腰上げるw
おめえが弱いトコ
ボコボコにしてやっからw」

りゅークンには出来ない
支配的なセックス

この時のことは
それ以上ほとんど覚えていない

だって！

うわっ♡

うわっ♡

パン
うわっ♡



おぎぎぎ

禁欲明けの極太チンポで
気絶しちゃったから♡

それから始まったのは
センパイが悦ぶことは何でもやる
最低のオナホ女としての性活♡

『お待たせしました♡
センパイ専属オナホ豚ももが
今日もいっぱい気持ち良く
しちやいますう♡』

今まで以上に下品で無様な衣装！
りゅーくんからのプレゼントも
エロ衣装用に改造されて

お尻の穴も命令されて自己開発♡
腋毛の処理も禁止されて
もう完全にセンパイ専用の女♡

『へへww
ブタ真似も上手くなってきたなw
アレ持ってきたのか？』

『はい♡勿論です♡』

センパイに命令されて買ってきたのは

「へへwwやっぱちっせえなw
変態のクセによくこんなんで
今まで我慢してきたよなw」

りゅークンと
同じサイズの
小さいディルド♥

串刺しファックで
りゅークンちんぽと
センパイちんぽを
同時に味わう
おちんちん比べ♥

「おらww聞こえねえぞw
もっと鳴き声上げる」

気持ちいいおちんちんの方で
豚声アピール♥
もちろん勝者はセンパイ♥

何回出してもバッキバキの
センパイチンポで
この後も何度もセックス♥

全体重で
子宮口をえぐられる
正常位も



ぶふう

じゅる

ねる

じゅる

んがうぐ

豚鼻鳴らしながらする
ドスケベベロチューも

女の子のことなんて
何にも考えない
乱暴な立ちバックも

センパイとのセックスは
ぜくんぶ大好き♥♥

ズン

んがぎん

んびゅん

ズン

それを知れたのも全部



りゅークンのお陰♥

「ほら豚w

動画撮ってんだから

笑顔でダブルピースだろ?w」

「あっはいいい♥性欲処理豚もおお…
今日も元気にセンパイにいつぱい
ドスケベセックスしていただきました♥
ありがとうございますあ♥」

「へへww彼氏にも
なんか言っちゃれよw」

「りゅークン、ロメンね♥

頑張ってたけど私やっぱり…

センパイのこのおちんちんから

離れられないの♥

でもセンパイも

彼氏持ちの女の子の方が

好きだからあ…」

「これからも
”引き立て役”
でいてね♥」

センパイ専用♡

肉便器
日オオV

りゅークンみたいに
優しくて…鈍感で…
おちんちんの小さい彼氏が
いなかったら私
センパイに飼って
もらえなかったから

だからありがとう♥
これからも宜しくね♥
りゅークン♥